

# 令和元年

## 富良野市 交通事故統計



安全運転支援車体験試乗会(2019.9.28)

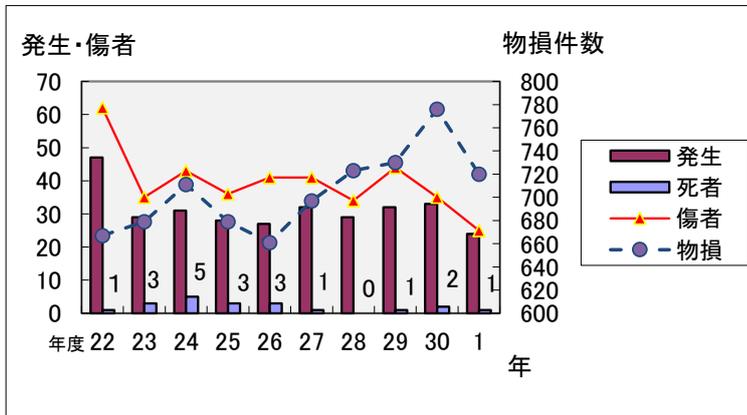
(令和元年1月1日~12月31日)

富良野市市民部市民協働課

# 令和元年富良野市交通事故発生状況

## 1. 交通事故推移(10年間)

年	22	23	24	25	26	27	28	29	30	1
発生	47	29	31	28	27	32	29	32	33	24
死者	1	3	5	3	3	1	0	1	2	1
傷者	62	35	43	36	41	41	34	44	35	25
物損	667	679	711	679	661	697	723	730	776	720



令和元年度については、物損事故、人身事故ともに減少した。

傷者についても、ここ10年間で一番少ない人数となっている。

物損件数 前年比92.8%  
人身事故件数 前年比72.7%  
傷者(人数) 前年比71.4%

## 2. 月別発生状況

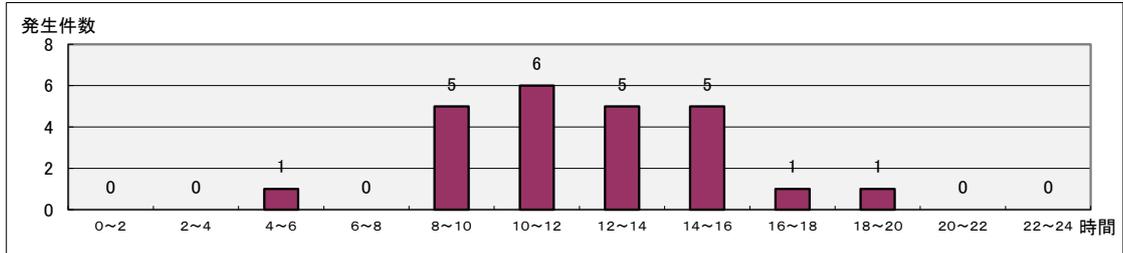
年	区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
1年	発生	2	1	3	2	0	1	5	3	0	2	1	4	24
	死者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	傷者	2	1	3	2	0	2	6	3	0	2	1	3	25
30年	発生	3	4	0	2	0	2	4	5	2	2	6	3	33
	死者	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2
	傷者	3	5	0	2	0	2	4	4	2	2	8	3	35

内訳では、6月から8月の観光シーズンの件数も増加しているが、冬期間の事故も増加している。

### 3. 時間別発生状況 上段は死者数

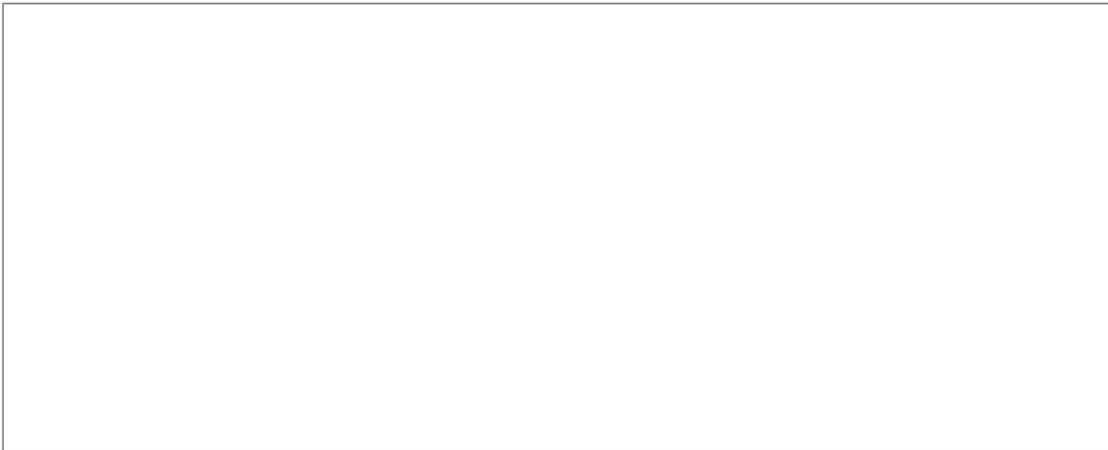
(件数)

	0~2	2~4	4~6	6~8	8~10	10~12	12~14	14~16	16~18	18~20	20~22	22~24	計
1	0	0	1	0	5	6	5	5	1	1	0	0	1
30	0	0	0	1	6	4	6	6	2	3	4	1	33
増減	0	0	1	-1	-1	2	-1	-1	-1	-2	-4	-1	-9



### 4. 第一当事者(事故原因者)の年齢別発生件数 上段は死者数

区分 年	運 転 者							運転 以外	計	内25 歳未 満	
	20歳 未満	20歳 代	30歳 代	40歳 代	50歳 代	60歳 代	70歳 以上				
1	1	4	3	2	1	5	3	4	1	22	4
30	0	5	5	6	8	5	4	0	0	33	4
増減	1	-1	-1	-2	-3	-2	0	1	-1	-11	0



70歳以上の高齢者による事故の割合が増加している。50代以上と以下の比率は前年より増加し55%が50代以上となっている。

5. 第一当事者の居住別、曜日別発生状況 上段は死者数

区分 年	計	居住地				曜日						
		市内	市外	道外	不明	日曜	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜
1	1								1			
	24	12	9	2	1	5	3	1	6	5	2	2
30	2							1	1			
	33	18	11	4		2	3	7	9	2	5	5
増減	-1							-1	0			
	-9	-6	-2	-2	1	3	0	-6	-3	3	-3	-3

曜日でみると、水・木・日曜の発生

6. 道路別発生状況 上段は死者数

区分 年	国道38	国道237	道道	市道	その他	計
1			1			1
	5	1	8	8	2	24
30		1	1			2
	7	2	6	17	1	33
増減		-1				-1
	-2	-1	2	-9	1	-9

国道・市道での人身事故件数は減少傾向だが道道などでは増加傾向にある。

7. 道路形状別発生状況 上段は死者数

区分 年	市街地						非市街地						合計
	交差点		単路		その他	計	交差点		単路		その他	計	
	交差点	交差点付近	カーブ	その他			交差点	交差点付近	カーブ	その他			
1				4	2	15		1	1	5		9	24
	9						1	2	1				
30			1			1			1			1	2
	13	1	1	9	1	25	3	0	3	2		8	33
増減			-1			-1		1	-1			0	-1
	-4	-1	-1	-5	1	-10	-2	2	-2	3		1	-9

市街地、非市街地の事故割合は市街地での事故割合が増加している。特に交差点事故が増えている。

8. 免許経過年数別発生状況 上段は死亡数

区分 年	3年未満				3 ~ 4	4 ~ 5	5 ~ 10	10年 以上	小計	無免許等	運転者以外	合計
	1年未満	1~2	2~3	計								
1								1	1			1
	5	1	0	6	0	1	1	14	22	0	2	24
30			1	2					2			2
	3	0	2	5	1	0	1	26	33	0	0	33
増減			-1	-2				1	-1			-1
	2	1	-2	1	-1	1	0	-12	-11	0	2	-9

9. シートベルト・ヘルメット着用状況

区分	シートベルト ヘルメット	シートベルト					ヘルメット						
		着用			非着用		合計	着用			非着用	着用不明	合計
		2点3点式	チャイルドシート 6歳未満	適用除外者	その他	離脱		離脱なし	離脱不明				
1	死者数												
	重傷者数												
	軽傷者数	19				1	20	1		1		2	
30	死者数	1					1	1				1	
	重傷者数	3					3						
	軽傷者数	25	2	2		1	28						
増減	死者数	-1					-1	-1				-1	
	重傷者数	-3					-3						
	軽傷者数	-6	-2	-2			-8	1		1		2	

10. 第一当事者の通行目的別 上段は死者数

区分	目的	通行目的別											合計	
		業務	通勤	観光・娯楽	ドライブ	飲食	買物	訪問	送迎	通院	帰省	その他		不明
発生状況	1		1											1
	30	5	2	8			3	2	1	1		1	1	24
		7	6	10	1		7	1	1				33	
増減		-2	-4	-2	-1		-4	1	0	1		1	1	-9

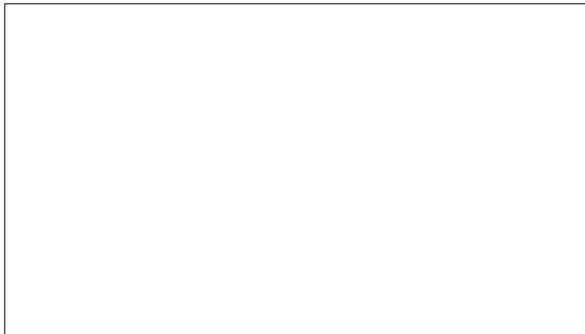
事故を起こした方の通行目的別の発生割合は、観光目的が多い状況です。また、業務中の車での事故発生も多い。

11. 第一当事者別発生状況 上段は死者数

	運送事業用						自家用						二輪	その他	合計
	乗用車			貨物車			乗用車			貨物車					
	大型	中・普・軽	大型	中形・普通	軽	大型	中型・普通	軽	大型	中型・普通	軽				
1							1								1
	0	0	1	0	0	0	15	4	0	0	2		0	2	24
30							1						1		2
	0	0	2	0	0	0	21	4	0	4	1		1	0	33
増減							-6	0	0	-4	1		-1	2	-1
	0	0	-1	0	0	0							-1		-9

### 12. 事故類型別件数（上段は死事故件数）

区分	事故	人対車両		自転車対車両	車両相互				車両単独	踏切	計
		横断中	その他		正面	追突	出合頭	その他			
発生状況	1		1								1
			4	2		6	7	5			24
増減	30				2						2
		2	2	0	3	7	15	4			33
増減			1		-2						-1
		-2	2	2	-3	-1	-8	1			-9



自転車との事故が増加。追突、出会いがしらの事故が多い。

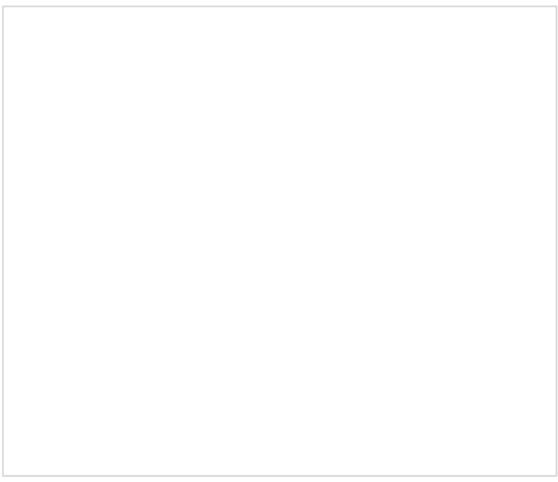
### 13. 年齢層別状態別傷者数（人数）

年齢層	状態	四輪乗車中				二輪乗車中				特殊車乗車中	自転車乗車中	少年中	電車自動車軽車両等	計
		乗用車		貨物車		自動二輪		原付						
		運転中	同乗中	運転中	同乗中	運転中	同乗中	運転中	同乗中					
未就学児														
幼稚園児														
小学生											1			1
中学生														
高校生														
15歳以下											1			1
16～19歳														
20～24歳		2		1										3
25～29歳		3		1										4
30歳代		2	1	2										5
40歳代												1		1
50歳代		2	1											3
60～64歳		2												2
高齢者	65～69歳										1			1
	70～74歳	1	1	1										3
	75～79歳											2		2
	80歳以上													
	小計	1	1	1							1	2		6
合計		12	3	5							2	3		25

14. 第一当事者の法令違反別発生状況

違反区分	発生件数	傷者数	
酒酔い			
追越し			
通行区分			
歩行者妨害			
最高速度			
過労運転			
信号無視	1	1	
一時不停止	8	9	
車間距離			
交差点安全通行			
右折			
左折			
安全運転義務違反	前方不注意	3	2
	動静不注視	3	4
	前左右不確認	2	2
	ハンドル操作		
	ブレーキ操作		
	安全速度	2	2
	後方不確認	2	2
	その他	1	1
小計	13	13	
その他違反	1	1	
不明	1	1	
合計	24	25	

一時停止場所の不停止、前方不注意、動静不注視による事故が多くなっています。  
市外や海外からの旅行者が運転するレンタカーは、目的地を探したり、地理が分からず一時停止しない状況が多いため、これらのことを踏まえた運転が必要。



※ 動静不注視とは：相手の存在を確認していたが、危険はないと判断し、その動静の注視を怠ったことを言います。

15. 歩行者被害の違反別発生状況 上段は死者数

違反区分	飛び出し	斜め横断	前後の横断		その他の横断	信号無視	めいてはいはい寝そべり	その他の違反	小計	違反なし	合計
			走行車両	駐停車車両							
1			1							3	1
30								1		3	4
増減			1					-1		0	-1

16. 自転車乗車中被害の違反別傷者数 上段は死者数

違反区分	信号無視	交差点安全進行義務	右折違反	一時不停止	通行区分	前方不注意	安全不確認	その他	小計	違反なし	合計
	30										
増減		1									2

# 「めざせ 交通事故ゼロのまち 富らの」

富良野市交通安全スローガン

## ストップ ザ 交通事故 ～めざせ 安全で安心な北海道～

### 安全運転5則

1. スピードダウンとシートベルトの着用を必ず守る。
2. カーブの手前でスピードを落とす。
3. 交差点では必ず安全を確かめる。
4. 一時停止で横断歩行者を守る。
5. 飲酒運転は絶対にしない。